

「頻出する文字・言い回し」 演習解答

【1】「手習」を読む

桜井市兵衛家文書「(手習手本断簡、食見村家名、人名、消息文)」N0055- 00741

市兵衛	仁兵衛	作兵へ	五郎太夫	久左衛門	作太夫	善兵衛	七兵衛	九左衛門	吉左衛門
-----	-----	-----	------	------	-----	-----	-----	------	------

権左衛門	彦兵衛	権右衛門	権兵衛	久兵衛	九左衛門	喜兵衛	与兵へ	甚四郎	九兵衛
------	-----	------	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----

【2】「三行半」(離縁状)を読む

玉村九兵衛家文書「去状之事(離縁状)」D0075- 00171

去状之事 さりじょうのじ

一我等女自今以後何方江ゑん いじこん いざかたへ (縁 辺)

へんニ付候共、又ハ何様之義 これありせうろうとももうとう これなくせうろう

有之候共毛頭かまい無之候、 よつてさりじょうくだんのじとし

仍而去状如件

貞享三年 国兼村  
 寅ノ 次兵衛判  
 十一月廿一日  
 中津原村 三郎兵衛殿  
 同娘 お滝との

【チャレンジ問題】

岩崎左近家文書「去り状之事（離縁状）」Q0064-50003-017

去り状之事

一此度無縁事存暇遣候、

以来互ニ無存念事ニ候、此後何  
方江成り共勝手次第縁付可被致、  
為後日暇状依而如件

申ノ

七月十八日 長兵衛（印）

おふさ